

平成15年度 決算の公表

教育費 10億4千万円

▼中学生海外研修事業（52万円）：豊かな国際性を身につけるため、中学生海外研修事業（アメリカ・メイビル中学校）を実施し、光中学校から3名参加しました。

▼小学校施設整備事業（925万円）：教育環境の整備として、日吉小学校プール排水バルブ交換工事、南条小学校遊具設置工事、東陽小学校倉庫改築工事、白浜小学校体育館屋根改修工事等を行いました。

▼中学校校庭整備事業（3億6,374万円）：光中学校校庭整備工事を実施しました。なお、校舎改築工事は、平成14年度に終了しました。

▼ふるさとまつり補助事業（99万円）：異世代交流を目的として、ふるさとまつりを実施した南条・白浜地区に助成しました。

▼体育館改修事業（2,016万円）：施設利用者の利便性を図るため、劣化及び老朽

化していた町体育館に屋根防水補修工事と床面ウレタンコーティング工事を行いました。

▼図書館施設改修事業（1,003万円）：図書館利用者へのサービス向上を図るため、バリアフリー工事等を行いました。

▼図書資料整備事業（2,000万円）：利用者ニーズに対応するため一般図書、児童図書等12,000冊を購入しました。



アメリカ・メイビル中学校訪問

特別会計

■国民健康保険特別会計

歳入総額は13億3,520万6千円、歳出総額は12億263万7千円となり、歳入歳出差引では、1億3,256万9千円の黒字となりましたが、前年度繰越金を除いた実質単年度収支では、3,522万6千円の赤字となっております。

平成15年度の医療給付額は、1人当たり14万9千円、1世帯当たりでは37万1千円となりました。また、出産育児一時金は29件、葬祭費は106件に給付し、短期人間ドックは42人に助成しました。

■老人保健特別会計

歳入総額は、9億9,875万8千円、歳出総額は、9億9,390万3千円でした。平成15年度の一人当たり医療給付額は、46万8千円となり、平成14年度より3千円増加しました。

■介護保険特別会計

歳入総額は、保険料、国県負担金、支払基金交付金、一

般会計からの繰入金などで、5億2,159万6千円でした。歳出総額は、保険給付費や認定審査会費などで、5億1,423万7千円でした。介護保険制度も定着され、平成15年度の介護給付費は4億5,188万9千円で前年度と比較して8・9%の伸びがあり、ほぼ事業計画に沿った運営ができました。

■食肉センター特別会計

歳入の大宗をなす事業収入は、前年度に比べ、と畜頭数

が減少したことにより減額となりましたが、当初見込額に対し5百万円ほど上回ることでできました。歳出関係では老朽化した機械や施設の整備・交換等を行うなど、計画どおりの執行をすることができました。なお、施設整備費として1千万円の基金の取り崩しをしましたが、経費の節減と経営の合理化に努めたことにより、3千5百万円の積立をすることができました。これにより、実質収支で4,664万3千円の黒字決算となりました。

決算審査報告書

代表監査委員

高橋 俊夫

監査委員

越川 輝男

平成15年度光町一般会計及び各特別会計歳入歳出決算書について、各会計の決算書並びに添付された関係書類に基づき、各会計歳入歳

出帳簿及び証拠書類を照合審査した結果、各会計とも決算数値は正確であることを確認しました。また、事務事業の執行状況は、各会計とも目的に沿って適正に執行され、その処理方法も適正であり、財産管理も適正に行われ、基金の運用についても適正かつ効果的に行われていることを確認しました。